

光星激戦制し2回戦へ

女子柴田も初戦突破

ウィンターカップ開幕

第78回全国高校バスケットボール選手権大会（ウィンターカップ）は23日、東京体育館などで開幕した。

男子の八学光星は初回戦の白熱した攻防を制して2回戦進出を決めた。佐々木彰彦コーチは「気持ちの勝負だと思っていた。一番一発で決まると、苦しい場面をチーム全体で乗り切れた」と興奮気味に振り返った。

高さのアドバンテージを生かして主導権を握った。ナイジェリア出身のオクボ・サムエル・アラクバイが、複数の

ハイライト

攻防白熱 高さで主導権



【1回戦・八学光星―京都学園】第3クォーター、八学光星はオクボ・サムエル・アラクバイがシュートを決め、45―38とする。京王アリーナTOKYO。

し、男女の1回戦計48試合を行う。優勝は合が行われた。青森県勢の柴田が桜花学園（愛知）は男子の八学光星が尺蠖と対戦。八学光星は第3学園（香川）に83―79、日の25日に福岡第一と女子の柴田が鹿児島に60―43でそれぞれ勝利し、2回戦進出を決めた。

第2日の24日は男子1回戦の残り2試合と女子2回戦の残り2試合が行われ、

選手に聞かれながらも強引に、金山選手への対応を徹底し、ゴールにねじ込むと、身長190センチの山下選手は空しいツッシャーをかけた続けられた。オクボ・サムエル（エル）がゴール下でボールを持つと、ディフェンスが寄ると分かっていて、ゲームキャプテンを務めるオクボは「相手のほうが経験がある。チーム一丸となつて戦い、全部を出し切りたい」と闘志を燃やした。

開成高校	66-62	山梨学院	95-70	東京五	121-58	高崎商
青森東	95-61	桐之関大	88-65	愛媛大	72-63	土浦大
青森南	88-52	和歌山	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森北	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森南	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森北	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森南	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森北	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森南	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大
青森北	88-63	高松	88-65	奈良大	72-63	山崎大